

## 令和6年度地震調査研究関係政府予算案等について

令和6年1月17日

地震調査研究推進本部は、地震防災対策特別措置法に基づき、関係行政機関の地震調査研究予算等の事務の調整を行っている。このたび、令和6年度地震調査研究関係政府予算案及び令和5年度地震調査研究関係補正予算額についてとりまとめたので、以下にその概要を示す。

## ・ 令和6年度地震調査研究関係政府予算案

政府全体                      52億円（52億円） 対前年度 102%

※（ ）は令和5年度予算額。

※国立研究開発法人等の運営費交付金は含まない。

※この他、施設関連経費、事項要求あり。

※政府情報システムに係る経費としてデジタル庁予算に一括計上した額を含む。

## ・ 令和5年度地震調査研究関係補正予算額

政府全体                      66億円

令和6年度地震調査研究関係政府予算案（関係機関別）

（単位：百万円）

担当機関		令和5年度 予算額	令和6年度 予算案	要 旨
総務省	国立研究開発法人 情報通信研究機構	電波伝搬の 観測・分析等の 推進の内数	電波伝搬の 観測・分析等の 推進の内数	○ 次世代航空機搭載合成開口レーダーによる迅速な災害状況把握を推進するための実証観測の実施
	消防庁消防大学校 消防研究センター	27	33	○ 石油タンク等危険物施設の地震時安全性向上に関する研究（注4） （うち、デジタル庁一括計上）
	計（注4）	27	33	対前年度比 121 %
文部科学省	研究開発局	2,517	2,633	○ 海底地震・津波観測網の運用 1,109 (1,157) ○ 南海トラフ海底地震津波観測網（N-net）の構築・運用 429 (55) ○ 地震調査研究推進本部関連事業（地震本部の円滑な運営）（注4） 357 (366) （うち、デジタル庁一括計上） 35 (39) （活断層調査） 322 (372) ○ 地震防災研究戦略プロジェクト （防災対策に資する南海トラフ地震調査研究プロジェクト） 228 (378) （情報科学を活用した地震調査研究プロジェクト） 182 (182) （防災研究推進事務費） 5 (6)
	国立大学法人	運営費交付金の内数	運営費交付金の内数	○ 災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画（第3次）
	国立研究開発法人 防災科学技術研究所	運営費交付金の内数	運営費交付金の内数	○ 地震災害及び津波災害に係る予測力向上に関する研究開発 ○ 実大三次元震動破壊実験施設等研究基盤を活用した都市のレジリエンス高度化研究開発 ○ 知の統合を目指すデジタル技術を活用した防災・減災に関する総合的な研究開発
	国立研究開発法人 海洋研究開発機構	運営費交付金の内数	運営費交付金の内数	○ 海域で発生する地震及び火山活動に関する研究開発
	計（注4）	2,517	2,633	対前年度比 105 %
経済産業省	国立研究開発法人 産業技術総合研究所	運営費交付金の内数	運営費交付金の内数	○ 活断層評価の研究 ○ 海溝型地震評価の研究 ○ 地震災害予測の研究
	計	—	—	対前年度比 — %

国土交通省	国土地理院	1,154	1,095	○ 基本測地基準点測量（注4） （うち、デジタル庁一括計上）	820 87	(858) (64)
	気象庁	1,407	1,424	○ 地殻変動等調査	236	(239)
				○ 防災地理調査（全国活断層帯情報整備）	31	(31)
				○ 地理地殻活動の研究に必要な経費	9	(26)
	海上保安庁	51	48	○ 地震観測網、地震津波監視システム等（注4） （うち、デジタル庁一括計上）	1,023 132	(1,024) (130)
○ 南海トラフ沿いの地震活動・地殻変動の常時監視及び地震発生可能性の評価				106	(109)	
○ 関係機関データの収集（一元化）				265	(257)	
○ 地震と津波の監視・予測に関する研究（気象研究所）				30	(17)	
	計（注4）	2,612	2,567	対前年度比 98 %		
合	計（注4）	5,156	5,233	対前年度比 102 %		

また、上記のほか、研究の成果が地震調査研究の推進に関連する施策として以下のものがある。

担当機関		令和5年度 予算額	令和6年度 予算案	要 旨	
経済産業省	国立研究開発法人 産業技術総合研究所	運営費交付金の内数	運営費交付金の内数	○ 地質情報の整備	
国土交通省	国土地理院	54	71	○ 地理地殻活動の研究 （うち地震調査研究の推進に関連するもの）	71 (54)

注1) 四捨五入のため、各内数の合計は必ずしも一致しない。

注2) この他、施設関連経費、事項要求あり。

注3) 国立研究開発法人等の運営費交付金に係る事項については、合計には加えていない。

注4) 政府情報システムに係る経費としてデジタル庁予算として一括計上とした金額も含まれている。

要旨右の（ ）は令和5年度予算額

地震調査研究推進本部調べ

令和5年度地震調査研究関係政府補正予算額（関係機関別）

（単位：百万円）

担当機関		令和5年度 補正予算額	要 旨	
文 部 科 学 省	国立研究開発法人 防災科学技術研究所	3,265	○地震・津波観測網の整備・更新	3,265
	計	3,265		
経 済 産 業 省	国立研究開発法人 産業技術総合研 究所	施設整備費補助金 の内数	○南海トラフ地下水等総合観測点整備	
	計	—		
国 土 交 通 省	国 土 地 理 院	9	○電子基準点網の耐災害性強化対策	9
			○3次元地図情報整備等の地理空間情報の充実・高度活用の推進	2,102 の内数
	気 象 庁	3,281	○地震観測施設等の整備 (うち、デジタル庁一括計上)	2,313 37
			○東南海ケーブル式常時海底地震観測システムの修理	968
	海 上 保 安 庁	18	○海底地殻変動観測等の推進	18
	計	3,307		
合 計		6,573		

注1) 四捨五入のため、各内数の合計は必ずしも一致しない。

注2) 国立研究開発法人産業技術総合研究所施設整備費補助金及び国土地理院3次元地図情報整備等の地理空間情報の充実・高度活用の推進にかかる事項については、合計には加えていない。

地震調査研究推進本部調べ